

2024年4月2日
報道関係者各位

サスメド株式会社

国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学とサスメド、精神疾患リスクバリエーションに基づくモデル系の活用と多モダリティ産学連携による創薬シーズ及び層別化バイオマーカー開発に関する取り組みを開始

サスメド株式会社（以下、「サスメド」）は、国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学（以下、「名古屋大学」）と「精神疾患リスクバリエーションに基づくモデル系の活用と多モダリティ産学連携による創薬シーズ及び層別化バイオマーカー開発」に関する取り組み（以下、「本取り組み」）を開始しましたのでお知らせいたします。本取り組みは国立研究開発法人 日本医療研究開発機構（AMED）の令和5年度「産学官共同 mission-oriented（MO）型創薬技術研究プロジェクト（GAPFREE6）」（以下、「本プロジェクト」）として採択されております。

本プロジェクトは、創薬研究における基盤技術の革新並びに創薬研究に求められるニーズの拡大や開発の加速化に対応するために、産業界とアカデミアとの協業に官も加わった産学官連携の枠組みの活用によって、企業とアカデミアのマッチングを促し、創薬研究を推進することを目的としています。

本取り組みにおいては、名古屋大学が保有する臨床情報及びその解析手法を非競争的フェーズにおいて参画する複数の企業と共有し、産学共同研究の運営拠点形成を通じた基盤整備と企業間の意見交換を行うことで、競争的フェーズへの移行を促進し、創薬を加速することを目指します。名古屋大学とサスメドは、視線解析によって認知・運動機能異常を評価する技術による疾患バイオマーカーの探索を実施します。

<サスメド株式会社について>

デジタル医療を推進する研究開発型企业であり、不眠症治療用アプリをはじめとする医療用アプリ開発に取り組んでいます。また、臨床試験の効率化に繋がるブロックチェーン技術や、データ分析の効率化やコスト低減が期待される AI 自動解析技術などの特許技術及び、電子カルテや疾患レジストリデータ等の医療ビッグデータの解析ノウハウを保有し、これらの技術を活用した臨床開発の支援を行う会社です。

URL : <https://www.susmed.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

サスメド株式会社

E-mail: support@susmed.co.jp